

情報化施策体系

基本目標1 つながる人材の育成

1-1学校教育における情報化教育の推進

- 1-1-1 デジタル教科書整備事業（新規） 1
- 1-1-2 学校間交流事業（継続） 2
- 1-1-3 子どもたちの情報モラル向上事業（重点事業） 3

1-2 ICT 初心者のスキル向上

- 1-2-1 ICT お助け隊事業（継続） 4
- 1-2-2 ICT ヘルプデスク事業（重点事業） 5
- 1-2-3 パソコン、タブレット端末等講習会事業（継続） 6

基本目標2 つながる便利な生活

2-1 福祉サービスの向上

- 2-1-1 会津坂下町高齢者福祉計画、介護保険事業計画改定におけるICT 利活用の推進（新規） . . . 7
- 2-1-2 マイナポータル利活用事業（新規） 8
- 2-1-3 福祉総合システム導入事業（継続） 9

2-2 手続きの利便性向上

- 2-2-1 マイナンバーシステム構築事業（新規） 10
- 2-2-2 マイナンバーカード利活用事業（重点事業） 11
- 2-2-3 コンビニ収納サービス事業（継続） 12
- 2-2-4 公共施設予約システム導入事業（継続） 13
- 2-2-5 図書システム導入事業（継続） 14

基本目標3 つながる情報の共有

3-1タウンプロモーションの推進

- 3-1-1 物品販売促進事業（継続） 15
- 3-1-2 プロモーション動画作成事業（重点事業） 16
- 3-1-3 観光プロモーション事業（変更） 17
- 3-1-4 行政施策プロモーション事業（新規） 18

3-2 情報共有の推進

3-2-1 町議会情報公開推進事業（継続）	19
3-2-2 オープンデータ推進事業（新規）	20
3-2-3 郷土芸能等動画配信事業（変更）	21

基本目標4 つながる環境の整備

4-1 通信基盤の整備

4-1-1 公衆無線LAN 整備事業（重点事業）	22
4-1-2 イントラネット基盤整備事業（継続）	23

4-2 防災体制の強化

4-2-1 災害時ラジオ放送局整備事業（継続）	24
4-2-2 情報管理部門における業務継続計画(BCP) 見直し事業（継続）	25
4-2-3 災害時緊急電話整備事業（継続）	26

4-3行政における情報セキュリティ対策強化

4-3-1 セキュリティポリシー見直し事業（新規）	27
4-3-2 情報セキュリティ研修事業（新規）	28
4-3-3 情報セキュリティ強靱化事業（新規）	29

4-4 行政システム最適化

4-4-1 次期基幹システム導入事業（継続）	30
4-4-2 統合型GIS整備事業（継続）	31
4-4-3 情報化推進体制構築事業（新規）	32

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-1 学校教育における情報化教育の推進						
事業名	1-1-1 デジタル教科書整備事業（新規）						
主管課	教育総務班	自己評価			C		
事業概要	小中学校でのデジタル教材を活用した授業ができる環境整備を進めていきます。紙の教材をデジタル化することで、音声や動画機能の持つ特性を生かし、より理解しやすい学びの環境を整備します。また、デジタルならではの文字の拡大や、色の変更機能等により障がいのある子どもたちにも、より分かりやすい授業のツールとして活用していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	デジタル教科書整備（年度）						
令和元年度取り組み状況	6月にICT教育の先進地（新地町）への視察研修を行った。また、9月に第1回情報機器部会を開催し次年度以降の学校ICT環境整備について協議を行った。						
今後の方針	学校ICT整備計画を策定し、システム整備・運用及び更新等のスケジュール管理を行っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	システム整備・運用	運用		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-1 学校教育における情報化教育の推進						
事業名	1-1-2 学校間交流事業（継続）						
主管課	教育総務班	自己評価			C		
事業概要	SNS、電子メール、テレビ会議システム等のコミュニケーションツールを町内外の学校との交流場面に活かすことで、コミュニケーション能力やICT スキルの育成を図ります。また、交流を通して相手の地域や文化を理解し、自分たちの学校や地域を再認識する機会や学習の広がりによる学習意欲の向上を図っていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	交流事業の実施回数（回）	0回	0回	0回			
令和元年度取組み状況	今年度についても事業を実施できなかったが、引き続き、コミュニケーションツール（SNSや電子メール等）の活用ができる機会があれば、積極的に活用することによりコミュニケーション能力やICTスキルの育成を図っていききたい。						
今後の方針	継続して運用していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-1 学校教育における情報化教育の推進						
事業名	1-1-3 子どもたちの情報モラル向上事業（重点事業）						
主管課	教育総務班	自己評価			B		
事業概要	課 題 スマートフォンやタブレット端末が普及したことにより、メールや掲示板を用いたコミュニケーションはとても気軽に行えるようになりました。しかし、使い方を間違えると誹謗中傷やネットいじめ等の人権侵害に発展する危険性があります。また、自分の身近な記事や話題を不特定の人が閲覧できるSNS に書き込めるようになり、個人情報保護やなりすましへの危険回避等新しい課題が生じています。 内 容 情報社会におけるルール、利用に責任を持つことや相手を思いやる気持ち等を身に付けるとともに、膨大な情報の中から、自ら情報を取捨選択し、本当に必要な情報を選別する能力を養うための情報モラル教育の推進を図ります。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	情報教育授業実施回数（回）						
令和元年度取組み状況	小学校では、情報モラル教育全体計画を策定し、学校教育全般を通して情報社会で適正な活動を行うためのものになる考え方と態度を育成することを目標に情報モラルの育成を実践している。中学校においては、技術家庭の技術分野において情報に関する知識や技術の習得だけでなく、情報に関する技術が社会に及ぼす影響について理解を深め、適切に活用する能力と態度を育成している。また、互いの良さを認め、尊重し合う子どもの育成を調査研究のテーマとした人権教育開発事業を本年度も実施している。						
今後の方針	今後も更なる情報モラル教育の推進を図っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	運用	⇒		
課 題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-2 ICT初心者スキル向上						
事業名	1-2-1 ICTお助け隊事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	パソコンやタブレットを使ってみたくて、どうしたらいいのかわからない…、購入はしたものの使い方がちょっと…等、身近なICTに関する疑問を気軽に相談できる窓口を設置しています。インターネットへの接続や設定関係、パソコンや周辺機器の不具合、操作方法等、ICT初心者の方への出張サポート支援を引き続き行うことにより、誰もが快適に情報を享受できる支援体制と情報格差の解消を図っていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	出張サポート件数(件)	47件	43件	56件			
令和元年度取り組み状況	新規利用者もあるが、リピーターが多い。Windows 7 サポート終了を控えてか、PCを新規購入し、初期・周辺機器の設定、旧データの移動の作業が多い。動作が遅くなったとの相談や、マルウェア等の削除作業が増加している。						
今後の方針	まちづくりセンターに直接PCを持参される方もいらっしゃるので、身近にあるサポートを目指し対応していく。高齢者の利用も多いので、PCだけでなく、携帯電話やスマートフォン、タブレット等の使用方法などをわかりやすい言葉でレクチャーできるようにする。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-2 ICT初心者スキル向上						
事業名	1-2-2 ICTヘルプデスク事業（重点事業）						
主管課	政策企画班	自己評価			C		
事業概要	課 題 年齢層によりパソコンやスマートフォンやタブレット端末等に触れる機会や活用する能力等に格差が生じています。身近にICTの利用者がいない高齢者等には、興味があっても積極的に活用することができない状況と得られる行政情報サービスにも格差が生まれてしまう可能性があります。 内 容 パソコンやスマートフォンの操作方法、初歩的な情報収集スキル等、住民がICT に関して抱く疑問を身近な相談窓口で支援し解決することで、積極的にICT を活用するための支援を行います。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	相談支援件数（件）						
令和元年度取り組み状況	町施設を利用し、ISAと共同して定期的に講習会や相談会の開催について協議した。						
今後の方針	情報格差是正のため、実施体制を検討していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	運用	※運用を2年度から3年度に変更	
課 題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	1 つながる人材の育成						
施策名	1-2 ICT初心者スキル向上						
事業名	1-2-3 パソコン、タブレット端末等講習会事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			C		
事業概要	パソコンやタブレット端末等のモバイル機器の操作については、学ぶ機会や所有の有無等により個人差があるため、使用する目的、難易度別にコースを設定し、それぞれの参加者のニーズにあった講習会を中央公民館や各地区コミュニティセンター等で開催し、地域全体のICTスキルの向上を図っていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	受講者数（人）						
令和元年度取り組み状況	他自治体での開催について調べるなど調査・研究を進めた。						
今後の方針	今後はISAと地域づくり係だけでなく、各地区のコミセンおよび他団体との協議・検討を行っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	運用	※運用を2年度から3年度に変更	
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-1 福祉サービスの向上						
事業名	2-1-1 会津坂下町高齢者福祉計画、介護保険事業計画改定におけるICT利活用の推進（新規）						
主管課	保険年金班	自己評価			B		
事業概要	高齢者を取り巻くさまざまな課題を的確に捉え、高齢者が安心して生活できる社会を実現するため、3年に1度上記計画の改定を行っています。今後も高齢化が進展し、介護を必要とする高齢者の増加が見込まれる中で活動量計による健康管理や介護ロボットなど、医療・介護分野でのICT利活用が進んでいます。当計画の改定にあたり、介護予防や介護補助等の分野で積極的にICT利活用の検討を行い、安心して生活できる体制の構築につなげていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	システム導入（年度）	0件	0件	0件			
令和元年度取組み状況	第7期介護保険事業計画におけるICT利活用として、WEB上で行う「認定調査員向けeラーニングシステム」を活用し、認定調査員の知識向上、認定調査の適正化及び平準化を図る予定である。また、マイナポータルを利用した「介護保険ワンストップサービス」は、マイナンバーカードの普及を見て導入を検討することとした。 また、厚労省WEBページの地域包括ケア「見える化」システムで地域分析を行い、次期介護保険事業計画策定に活用する。						
今後の方針	「認定調査員向けeラーニングシステム」及び「地域包括ケア見える化システム」は継続活用する。介護事業者登録台帳整備や介護給付適正化に向けたAIによるケアプラン点検については、利用頻度、費用対効果も考え、調査研究を進める。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	システム整備・運用		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-1 福祉サービスの向上						
事業名	2-1-2 マイナポータル利活用事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	マイナンバー制度の運用では、希望者に対して自己のマイナンバーに係る個人情報の確認、行政機関からのお知らせ情報、子育てワンストップサービス等を自宅のパソコン等から確認できるものとして、マイナポータルが整備されます。この機能を利用して町から地域住民に対して積極的に行政サービス情報を該当者にお知らせし、手続きができるプッシュ型行政情報サービスの提供を実施していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	サービス利用者数（人）	0人	0人	0人			
令和元年度取り組み状況	マイナポータル用端末の維持管理（戸籍環境班及び子ども支援班各1台ずつ）を行った。						
今後の方針	子育て及び介護ワンストップサービスの導入時期の調査・検討を進めていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	システム整備・運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-1 福祉サービスの向上						
事業名	2-1-3 福祉総合システム導入事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	医療や介護、福祉等の助成制度は、それぞれの法律を根拠としているため、原則として自治体の所属ごとに申請手続きが必要となっており、それぞれ個別のシステムによって情報が重複保存されているため、情報収集、管理運用が非効率になっています。福祉総合システムの導入により、行政が保有する医療や介護の情報と、障がい者や健康・福祉に関する情報を一元管理し、関係機関で情報を共有・連携できる仕組みを構築することで、サービスの向上、住民の負担と給付の公平性や明確性を確保するとともに行政の効率化を図ります。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	システム導入（年度）						
令和元年度取組み状況	LACにて8月に開催されたシステム説明会に原課担当者と参加した。現行のReams. CSが令和2年12月に保守が終了となるため、システムの概要や操作性、運用方法について調査を行った。 また、別業者の説明会やデモを開催し、仕様や金額の比較対象をつくることでより良いシステム導入を図った。						
今後の方針	来年度の更改に向け担当者と連絡を取り合い、更なる調査・研究を進めていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	システム整備・運用	運用	※令和元年度から令和2年度にシステム整備・運用を変更。	
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-2 手続きの利便性向上						
事業名	2-2-1 マイナンバーシステム構築事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	平成27年10月からマイナンバーが付番され、平成29年7月からは特定個人情報保有機関間で情報連携が行われる予定です。このことにより、各種申請・申告時に必要だった所得証明書や納税証明書等の添付書類が不要となり、住民の利便性の向上が期待されています。今後も社会保障・税番号制度のサービスの拡大が予定されており、その運用に対応するため、住民基本台帳システム、税関連システム、福祉関連システム等既存システムの改修や新たなサービスに対応したシステムの構築を計画的に実施していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	情報連携によるシステム改修件数（件）	1件	0件	0件			
令和元年度取り組み状況	中間サーバ接続端末の維持管理を行った。						
今後の方針	システム構築の大部分が終了した。今後は制度改正等に伴うシステム改修に関して情報収集に努める。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	システム整備・運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-2 手続きの利便性向上						
事業名	2-2-2 マイナンバーカード利活用事業（重点事業）						
主管課	税務管理班、戸籍環境班、政策企画班	自己評価		B			
事業概要	課 題 これまで行政機関への申請手続き等の際には、市区町村役場、税務署、社会保険事務所等、複数の行政機関の窓口取扱時間内に回って書類を入手し、提出しなければならないケースがありました。また、必要な行政情報や利用できる行政サービスを、個別にお知らせすることができないため、十分に情報が行き届かないケースもあります。 内 容 マイナンバーカードを利用して、印鑑・戸籍証明書等の発行を全国のコンビニエンスストアで交付可能とするシステムを導入する等、行政サービスのノンストップ化を進めていきます。また、マイナンバー制度では、希望者に対して自己のマイナンバーに係る個人情報の確認、行政機関から必要なお知らせ情報、子育てワンストップサービス等を自宅のパソコン等から利用できるマイナポータルが整備されます。この機能を積極的に活用して、プッシュ型行政情報サービスの提供を実施していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	コンビニ交付による証明書等の発行枚数（枚）						
令和元年度取組み状況	説明会に参加し、情報収集をおこなっている。他市町村でもコンビニ交付を導入する自治体が増加しているが、マイナンバーの普及率や費用対効果の観点から見ても、来年度のシステム導入はできない。利用の普及が進めばコストの低下が想定され、費用対効果も高くなるため、他自治体の動向に注視しつつ情報の収集を継続していく。						
今後の方針	マイナンバーの施行に伴いコンビニ交付の実施団体も増加していることから、継続して研究と情報収集に努める。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	システム整備・運用	※システム整備・運用を2年度から3年度に変更	
課 題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-2 手続きの利便性向上						
事業名	2-2-3 コンビニ収納サービス事業（継続）						
主管課	税務管理班、政策企画班	自己評価			B		
事業概要	仕事などの関係で役場や金融機関の営業時間内に手続きができない方の利便性向上のため、町で事務を行っている町県民税（普通徴収）、軽自動車税、固定資産税等の各種税金や使用料の支払いが、全国のコンビニエンスストアで可能となるシステムの導入に向けて調査・検討していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	収納率の向上（率）						
令和元年度取組み状況	コンビニやクレジットカード収納を実施する自治体が年々増加傾向にあり、近隣市町村でも導入に向けた動きが活発化している。当町においても利用の普及が進めばコストの低下が想定され、費用対効果も高くなるため、他自治体の動向に注視しつつ情報の収集を継続していく。						
今後の方針	マイナンバーの施行に伴いコンビニ収納の実施団体も増加していることから、継続して研究と情報収集に努める。また、コンビニ決済のほかにスマホアプリなどより手軽に決済ができるサービスも視野に入れ、検討をしていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-2 手続きの利便性向上						
事業名	2-2-4 公共施設予約システム導入事業（継続）						
主管課	社会文化班、政策企画班	自己評価			C		
事業概要	公民館や体育館、野球場等様々な町の公共施設において住民への貸し出しを実施していますが、その予約状況は施設に直接問い合わせをしないと分からないのが現状です。 住民ニーズが多様化する中、ウェブサイトによりいつでも予約状況が確認でき、より便利に生涯学習やスポーツ活動等に取り組めるよう、各種公共施設の予約システムを導入し利便性の向上を図ります。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	公共予約システムのアクセス件数（件）						
令和元年度取り組み状況	今年度についてもシステム構築及び導入の際に費用対効果が高いシステムの調査・研究をおこなった。						
今後の方針	引き続き調査・検討をしていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	システム整備・運用	※平成元年度から平成2年度にシステム整備・運用を変更。	
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	2 つながる便利な生活						
施策名	2-2 手続きの利便性向上						
事業名	2-2-5 図書システム導入事業（継続）						
主管課	社会文化班、教育総務班、政策企画班	自己評価			C		
事業概要	町の蔵書には、中央公民館の図書室で管理するものと、小中学校の図書室で管理するものがあります。現在はそれぞれの場所での管理となっており、学校図書を住民の方が借りることはできません。学校図書の貸し出し等も可能となるような取り組みを検討しているところですが、さらに、図書システムの導入により、蔵書情報を一元管理し、パソコンやスマートフォンから蔵書検索や貸出状況の確認、貸出予約を可能とすることで、図書サービスの向上と身近に本と触れ合える環境を整備していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	図書システムのアクセス件数（件）						
令和元年度取り組み状況	今年度についてもシステム構築及び導入の際に費用対効果が高いシステムの調査・研究をおこなった。						
今後の方針	社会文化班でデータ化が済んでいる蔵書データを活用し、費用対効果が高く、安価なシステムを調査・検討していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	システム整備・運用	※システム整備・運用を2年度から3年度に変更	
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-1 タウンプロモーションの推進						
事業名	3-1-1 物品販売促進事業（継続）						
主管課	商工観光班	自己評価			B		
事業概要	観光物産協会のウェブサイトによる観光情報に加え、新たに物産品の販売サイトをオープンします。フェイスブック等のSNS を活用した情報提供を継続的に行い、販売サイトや各種イベントでの誘客につなげていきます。また、ふるさと納税をしていただいた方への返礼品として町の物産をお送りしていることから、町のウェブサイトやSNS への情報提供を行い、別の機会においても町の物産の販売につながるような取り組みを実施していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	フェイスブックでの告知件数（件）	19件	34件	37件			フェイスブック・物販サイトのアクセス数から変更
令和元年度取り組み状況	首都圏におけるイベント出展に係る周知を実施						
今後の方針	今後は、映像を中心に町の魅力を発信すべく、まちなかの観光施設や商店を巡る映像等と併せ町物産・農産物の紹介などをYouTube等で発信することを検討中である。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題							

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-1 タウンプロモーションの推進						
事業名	3-1-2 プロモーション動画作成事業（重点事業）						
主管課	政策企画班	自己評価			B		
事業概要	課 題 町には誇れる自然、歴史、祭りや魅力的な行事等が多くあります。その情報をうまく発信できていないのが現状です。積極的な情報発信により、町の魅力をアピールし交流人口の拡大に繋げていく必要があります。 内 容 近年全国の自治体が制作した動画コンテンツが話題となっています。本町の行事や祭りを国内外にアピールするためドローン等の新しい機器や、前例にとられない斬新な映像・音楽・演出による町の魅力・郷土愛を表現した動画コンテンツを作成し、配信するとともに、イベント等様々な場面でタウンプロモーションのツールの一つとして活用していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	作成件数（件）	4件	19件	24件			
令和元年度取組み状況	御田植祭り・早乙女踊り練習・初市俵引き風景（3件） 秋まつり山車コンクール動画（15件） 昨年と今年のCM大賞動画（2件） 他 イベント・風景などの動画（5件） 以上24件を公開						
今後の方針	昨年と同様、ドローンの導入を検討していく。また、題材とされていない伝統行事や風景などの動画を作成し、タウンプロモーションにつなげていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	システム整備・運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課 題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-1 タウンプロモーションの推進						
事業名	3-1-3 観光プロモーション事業（変更）						
主管課	商工観光班	自己評価			B		
事業概要	町のウェブサイトの見直しやフェイスブック等のSNS を活用しながら、観光スポットや四季折々の会津坂下町をリアルタイムに紹介し、町の魅力をアピールしていきます。また、Wi-Fi 環境の整備に合わせ、新たなコンテンツサービスの提供も検討していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	フェイスブックでの告知件数（件）	14件	41件	37件			フェイスブックのアクセス件数から変更
令和元年度取組み状況	イベント出展に係る周知と観光施設PRを主として発信。 今年度は初の試みで会津坂下町まちあるき散策コースを編集し町の観光施設や自然を映像として発信した。						
今後の方針	今後は、映像を中心に町の魅力を発信すべく、まちなかの観光施設や商店を巡る映像等を編集しユーチューブ等での発信を検討中である。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課 題	町HPにおいて、まちなかハイクの映像を配信した。今後、ユーチューブ等において積極的に配信を進めていきたい。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-1 タウンプロモーションの推進						
事業名	3-1-4 行政施策プロモーション事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			B		
事業概要	町のウェブサイトには様々な情報が掲載されています。その多くは手続きやイベント等のお知らせに関するものです。一方、町は様々な施策を実施していますが、広報誌の紙面のみのお知らせであったり、該当する方への直接のお知らせであったり、広く情報が行き届いていない現状もあります。今後は、町が行っている特徴的な施策を目的別に紹介を行う等、住民の方への情報発信力を強化するとともに、移住・定住を促進する取り組みの一つとして積極的に推進していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	ウェブサイトのアクセス件数（件）	84,326件	114,033件	106,940件			
令和元年度取り組み状況	ウェブサイトやフェイスブック、広報誌などを使い、各世代の情報収集方法に沿うような形で情報提供をおこなった。町フェイスブックでは伝統行事や町イベントの告知だけでなく、給食メニューや町の風景など様々なジャンルで投稿をおこなった。また、係内で情報発信のあり方について協議し、次年度に向けての準備をおこなった。 （アクセスカウント件数期間）平成31年4月1日～令和2年2月29日まで						
今後の方針	今後も広報誌やウェブサイト、フェイスブックなどを活用して、町内だけでなく町外に向けて広く情報発信を継続していく。次年度は全職員によるSNSの投稿や拡散、Instagramアカウントの開設などをおこなう予定。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究 運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-2 情報共有の推進						
事業名	3-2-1 町議会情報公開推進事業（継続）						
主管課	議会事務局	自己評価			B		
事業概要	開かれた議会を実現するため、定例会の議事録や各常任委員会の活動等議会情報のウェブサイトでの公開を拡充していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	町ウェブサイトの議会情報ページアクセス件数（件）	1,607件	2,216件	2,048件			
令和元年度取り組み状況	年4回の定例会情報を更新、また一般質問を録画しYouTubeで公開している。 令和元年度には、視察受入町村対応として、議会要覧のページを新規に作成し、ダウンロードできるようにした。 なお、会議録、議事録インターネット公開については、議会報編集特別委員会で議論して、公開していく事を方向性を決めた。（今後、議員全員協議会の了承を貰う予定） （アクセスカウント件数期間）平成31年4月1日～令和2年2月29日まで						
今後の方針	令和元年10月に第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票にて中間報告した経過を踏まえて、令和元年10月25日発行の議会だよりの見直しに伴い、町ホームページの議会のコンテンツの充実を行った。具体的には、①会議録、②議決結果、③請願陳情の結果、④行政視察研修の4コンテンツを新規に追加した。 また、事業概要にあるとおり、会議録については、令和元年9月定例会からの会議録をWEB公開を行った。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-2 情報共有の推進						
事業名	3-2-2 オープンデータ推進事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			B		
事業概要	町は、統計データ等の広く公表することで様々な活用が期待できるデータを保有しています。ウェブサイトでは、そのデータの一部の公開にとどまっております、多方面での情報の活用を推進し、地域の活性化に寄与するため、町が保有しているデータを、CSVやXML等の機械判読に適したデータ形式で二次利用できるように町ウェブサイト上で公開し、公共データの公開拡充を推進します。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	町ウェブサイトの統計情報ページアクセス件数（件）						
令和元年度取組み状況	システムの整備費用やオープンデータ化に伴うリスクと対応策、現在の利用例などの情報収集を行った。また、統計に関するオープンデータ利用促進に関しては、統計局が整備したものを町ウェブサイトリンクさせることで促進を図った。12月上旬にはオープンデータセミナーに参加した。						
今後の方針	今後も導入に向けて調査・研究をおこない、研修や説明会にも積極的に参加していく。また、令和2年度にはオープンデータへの取組を開始していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	運用	※運用を2年度から3年度に変更	
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	3 つながる情報の共有						
施策名	3-2 情報共有の推進						
事業名	3-2-3 郷土芸能等動画配信事業（変更）						
主管課	商工観光班	自己評価			B		
事業概要	御田植祭を始めとして、各地区にも様々な祭礼があり、その祭事に根ざした郷土芸能が受け継がれていますが、少子高齢化等によりその継承が難しくなっているのが現状です。継承が途絶える前に写真や動画コンテンツとして残す必要があります。また、記録した動画コンテンツは地域住民の郷土への関心と理解の促進や町のプロモーションのため、町公式YouTube等を活用し配信していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	町公式YouTubeへの動画配信件数（件）	2件	16件	16件			
令和元年度取り組み状況	坂下秋まつり仮装山車動画（15地区） 15件 初市 大俵引き動画 1件						
今後の方針	まだ配信をおこなっていない郷土芸能、特に地区や集落で残っている郷土芸能を社会文化班と連携し、調査を行い配信に向けた取り組みを行う。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-1 通信基盤の整備						
事業名	4-1-1 公衆無線LAN整備事業（重点事業）						
主管課	政策企画班	自己評価			C		
事業概要	課 題 町はこれまで災害時における通信手段の確保のため公衆無線LANの環境整備を行ってきました。平成24年度に役場本庁舎、平成25年度に役場東・南分庁舎、中央公民館、町民体育館、健康管理センター、保健福祉センター、各コミュニティセンター、糸桜里の湯、農村環境改善センターへの整備が完了しました。しかし、まだ一部の避難所や今後需要が想定される文化財等の観光施設においては未整備となっています。 内 容 今後も引き続き、防災拠点となる避難所の未設置箇所への整備を進めていきます。さらには、文化財を有する観光施設等への公衆無線LAN環境の整備についての検討も進め、より多くの人が利用できる環境を整備することにより、地域活性化や協働のまちづくりの推進につなげていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備 考
	整備箇所数（箇所）						
令和元年度取組み状況	昨年度に避難所については可搬式での設置と運営、観光施設については整備が延期となり、今年度も調査・研究を進めた。また、役場本庁舎を含めた無線LANが不具合が出てきているため、設定の見直しや修理をおこなった。						
今後の方針	今後も様々な選択肢を調査・研究し、より安価で効果的な手法を導入していく。また、導入済みの機器の更新も合わせて行っていきたい。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	システム整備・運用	※元年度から3年度にシステム整備・運用を変更。	
課 題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-1 通信基盤の整備						
事業名	4-1-2 イン트라ネット基盤整備事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			B		
事業概要	現在、町内全域で光ファイバー網による高速通信回線が利用できる環境となっています。引き続きセキュリティ管理、機器のメンテナンス、更新等の管理を継続していきます。また、災害により破損した場合に現状よりも早期復旧が見込まれる民間事業者が提供する通信サービスへの切り替えと代替としての無線LAN の導入についても調査・研究を行っていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	イン트라ネット基盤の適切な維持・管理（何年度）						
令和元年度取り組み状況	電柱移設に伴う電線の架け替え事業を3件実施した。また、イン트라ネットの更新に関する調査・研究を実施した。						
今後の方針	イン트라ネットの更新に関して、導入実績のあるフレッツ光を活用したVPN方式での更新を検討していく。また、高寺地区でのIRUネットワークに関しても、NTTなどの民間業者への移管を検討して行きたい。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-2 防災体制の強化						
事業名	4-2-1 災害時ラジオ放送局整備事業（継続）						
主管課	危機管理班	自己評価			C		
事業概要	災害発生時には、住民に関連情報を早く正確に届ける必要があります。今後も継続してFM放送局と連携した災害時情報発信体制整備、可搬型簡易FM 放送システム導入について調査研究を行い、町の規模等に合ったシステムの導入を検討していきます。また、県総合防災情報システムや全国瞬時警報システム（J-ALERT）、緊急速報メール・エリアメール配信サービスによる情報配信に加え、町公式フェイスブックを利用した情報配信により情報伝達手段の多重化を図ります。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	導入にむけた関係機関（FM放送局・近隣行政機関）との協議・検討（何年度）						
令和元年度取り組み状況	取り組みなし。町の災害時の情報伝達手段としては、防災行政無線、エリアメール、町のホームページが挙げられる。この他にラジオ放送等の手段が必要なのか、費用対効果の観点も含め、検討が必要と考える。						
今後の方針	引き続き調査・研究を行っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-2 防災体制の強化						
事業名	4-2-2 情報管理部門における業務継続計画（BCP）見直し事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			C		
事業概要	情報管理部門における業務継続計画とは大規模な災害、事故、事件等で会津坂下町の庁舎や職員等に相当の被害があっても、なるべく中断させず、中断してもできるだけ早急に情報システムを復旧させるための業務計画になります。平成26年度に改定された地域防災計画を基に、様々なケースを想定し、情報システムが継続してできるよう計画の点検と見直しを早急に進めていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	BCP（情報管理部門における業務継続計画）見直しの実施（何年度）						
令和元年度取り組み状況	取り組みなし。緊急時（停電、サーバー室内の機器類故障）の対応マニュアルは作成済。11月に行った法定定期点検における庁舎停電作業の際には、緊急対応マニュアルの内容確認及び更新を行った。						
今後の方針	情報システムが継続して使用できるように、災害や事故等の様々なケースを想定しBCPの見直しを早急に進めていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	更新	随時更新		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-2 防災体制の強化						
事業名	4-2-3 災害時緊急電話整備事業（継続）						
主管課	危機管理班	自己評価			A		
事業概要	第2次会津坂下町情報化推進計画に基づき、通信事業者と連携し避難所14箇所（各コミュニティセンター及び付属体育館、町民体育館、中央公民館）への緊急時災害用電話の設置を完了しました。引き続き未設置である避難所への設置導入を進めていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	災害時緊急電話設置箇所数（箇所）	1箇所	1箇所	0箇所			
令和元年度取り組み状況	子育てふれあい交流センター、健康管理センターを設置予定。また、引き続きNTT東日本との協議により進める。年度末にむけて実施予定。						
今後の方針	引き続き調査・研究を行っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	システム整備・運用	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-3 行政における情報セキュリティ対策強化						
事業名	4-3-1 セキュリティポリシー見直し事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	町は情報セキュリティの確保を目的に、平成15年にセキュリティポリシーを策定し、その後、社会情勢の変化に合わせ改定を行いながら運用をしています。マイナンバーの利用に伴う特定個人情報の取り扱いについてなど、今後も個人情報保護と情報セキュリティ強化のため、適宜セキュリティポリシーの見直しを行い、継続的にセキュリティポリシーに基づく対策が適切に行われているかを確認し、セキュリティの強化に取り組んでいきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	セキュリティポリシーの見直しの実施（何年度）		全面改訂				
令和元年度取り組み状況	平成30年度に全面改訂がおこなわれている。今年度はITマイスター会議にてセキュリティポリシーについて確認していただくよう周知をおこなった。また、それに基づいた対策や指導を行い、適切に運用している。						
今後の方針	今後も社会情勢の変化に合わせた改訂を行いながら運用していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	更新	随時更新	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-3 行政における情報セキュリティ対策強化						
事業名	4-3-2 情報セキュリティ研修事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	複雑化・巧妙化するサーバー攻撃から、町が保有する情報資産を守る義務があり、それには職員一人ひとりのセキュリティ意識の向上とそれに基づく取り組みが必要です。このため、情報セキュリティに関する知識や対策等を職員に定着させるため、情報セキュリティ研修を実施します。また、職員を参集しなくとも知識を習得できるよう、地方公共団体情報システム機構が提供している情報セキュリティに関するインターネットを介した e-ラーニングを活用し、知識習得を進めます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	参加人数（人）	140人	136人	131人			(セキュリティ研修105人) (e-ラーニング参加者26人)
令和元年度取り組み状況	LACの担当者を講師として招き、全職員を対象とした情報セキュリティ研修を実施し、セキュリティの重要性とインシデントの対策方法などを具体例を挙げながら研修をおこなった。また、ITマイスターと入庁2年目の職員に対して、e-ラーニングを活用した研修をおこなった。今年度は、受講者がコースを選ぶことで自身のレベルに応じた研修を行うことができ、12月末には職員の受講がすべて完了した。						
今後の方針	セキュリティ研修は今後も継続して実施していく。e-ラーニングについても知識の定着とセキュリティに対しての意識付けのため継続していく。次年度は研修の内容変更やe-ラーニングの対象者拡大など更なるセキュリティ水準の向上を目指す。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究 運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-3 行政における情報セキュリティ対策強化						
事業名	4-3-3 情報セキュリティ強靱化事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	国の示す自治体情報システム強靱性向上モデルへ対応した庁内の環境整備を実施し、住民情報の流出を徹底して防止していきます。また、インターネットからのサイバー攻撃等に対応するため、福島県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、より高度な情報セキュリティ環境を構築するとともに、インシデントが発生した際には、速やかに原因特定、対応が可能となる組織体制を確立していきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	セキュリティ強靱化に伴うシステムの整備（何年度）	実施					
令和元年度取組み状況	平成29年度にてセキュリティ強靱化に伴うシステム整備については完了している。今年度はインフォバリアのサーバ更新やウイルスバスター新バージョンの導入検討など、今後の機器更改に向けての対応をおこなった。また、職員研修を通して、人的セキュリティレベルの向上も図った。						
今後の方針	今後も社会情勢の変化に合わせたセキュリティ運用と組織体制の確立を推進していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究 運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-4 行政システム最適化						
事業名	4-4-1 次期基幹システム導入事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	住民情報等を取り扱う基幹系システムは平成34年度に保守期限を迎えるため、新たなシステムを導入する必要があります。現在のシステムを使用している中から、課題をまとめ、より効率的で効果的なシステムが導入できるよう、計画的に検討を進めていきます。さらに、年々情報システムに関するコストは増加傾向にあり、これらコストは経常経費として町の財政の負担となってくることも想定されます。このため、次期システム検討においては、クラウドシステム等のコストの削減につながる方式や、機器の削減につながる仮想化技術等についても積極的に検討し、最小のコストで最大の効果が得られるシステム構築を目指します。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	システム更改の実施（平成38年度）						システム更改が34年度から38年度に変更
令和元年度取組み状況	今年度は来年更改予定のReams. CS（福祉医療給付・総合福祉事務支援・公営企業会計・公営住宅）の説明会へ原課担当者に参加し、システムの概要や操作性、運用方法について調査を行った。そして、別業者の説明会も開催することで仕様や金額の比較対象をした。						
今後の方針	次期システム更改に向けた調査・研究を進めていく。 次年度は電子計算組織運営委員会の承認から契約までを行っていく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-4 行政システム最適化						
事業名	4-4-2 統合型GIS整備事業（継続）						
主管課	政策企画班	自己評価			C		
事業概要	庁内各部署で保有している個別GISにおける地図情報を、共有し統合することにより、今までGISを使用していなかった部署でも新たなサービスを開始する等の効果が期待されます。また、災害発生時、復旧の際には、地図情報をもとにした情報システムの効果が大きいことから、全庁的な活用やそのための仕組みづくりの検討を行っていきます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	導入にむけた全庁的な協議・検討会の実施（回）						
令和元年度取り組み状況	ソリューションセミナーへの参加（8月開催）及びベンダーからのシステム提案など情報収集を行った。しかし、導入に向けた全庁的な協議や原課への説明会の開催には至らなかった。						
今後の方針	次年度以降からはさらに情報収集に努めていくほかに、職員に向けた説明会の開催の計画を立てていく。その中で費用対効果やシステムの同居について考え、地図情報システムの統合が適切であるかを検討していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究	⇒	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						

第3次会津坂下町情報化推進計画進捗状況調査票（令和元年度/令和2年2月末現在）

基本目標名	4 つながる環境の整備						
施策名	4-4 行政システム最適化						
事業名	4-4-3 情報化推進体制構築事業（新規）						
主管課	政策企画班	自己評価			A		
事業概要	本計画の着実な推進と効果的・効率的な運営を図るため「情報化推進委員会」を新たに組織し、本計画の進捗状況の管理に取り組みます。						
指標の実績	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考
	情報化推進委員会の開催回数（回）	1回	1回	0回			
令和元年度取り組み状況	調査表記入を実施計画のヒアリングまでに作成し、各施策及び事業の確認と見直し、今後の取り組みについて検討してもらうことで次年度への実効性を高めた。また、委員の負担を考慮し、書面会議とした。今後は2月末時点を最終実績として記入してもらい、改訂版を町HPにアップする予定。						
今後の方針	次年度も10月までに調査表の記入を行い、次年度に向けた計画について実効性を高めていく。また、進捗状況の確認・評価を行い、必要に応じて見直し等を図ることでPDCAの実践を図っていく。そして、2年後の情報化推進計画策定に向け、有用性を調査し計画の可否を検討していく。						
スケジュール	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	備考	
	調査・研究 運用	運用	⇒	⇒	⇒		
課題	※事業達成が困難な場合、課題を明記してください。						